

鮎川二郎先生の略歴と業績

学歴・学位

昭和36年3月	東邦大学附属東邦高等学校卒業
昭和40年3月	東邦大学理学部化学科卒業
昭和40年3月	理学士

職歴

昭和40年4月	千葉商科大学商経学部助手に任用 (昭和40年4月1日～昭和44年3月31日)
昭和44年4月	千葉商科大学商経学部専任講師に任命 (昭和44年4月1日～昭和49年3月31日)
昭和45年4月	東京都立化学工業高等学校非常勤講師
昭和49年4月	千葉商科大学商経学部助教授に任命 (昭和49年4月1日～昭和55年3月31日)
昭和53年7月	在外研究員として派遣(オーストリア, アメリカ) (昭和53年7月5日～昭和54年1月7日)
昭和55年4月	千葉商科大学商経学部教授に任命
昭和56年4月	千葉商科大学大学院商学研究科教授に任命
昭和56年4月	千葉短期大学非常勤講師委嘱
平成3年4月	千葉工業大学工業経営学科非常勤講師(現在に至る)
平成4年4月	千葉工業大学工業デザイン学科非常勤講師(現在に至る)
平成16年4月	千葉商科大学就職部長に任命 (平成16年4月1日～平成18年3月31日)
平成18年4月	千葉商科大学キャリア教育センター長に任命 (平成18年4月1日～平成20年3月31日)

平成22年 4 月	千葉商科大学大学院中小企業診断士養成課程運営委員長
平成24年 4 月	千葉商科大学経済研究所副所長に任命 (平成24年 4 月 1 日～平成25年 3 月31日)
平成25年 3 月	千葉商科大学商経学部教授定年退職
平成25年 4 月	千葉商科大学商経学部非常勤講師委嘱 (平成25年 4 月 1 日～現在に至る)
平成25年 4 月	千葉商科大学大学院商学研究科客員教授 (非常勤) (中小企業診断士養成コース担当) 委嘱 (平成25年 4 月 1 日～現在に至る)
平成25年 4 月	千葉商科大学大学院商学研究科客員教授 (非常勤) 委嘱 (平成25年 4 月 1 日～現在に至る)
平成25年 4 月	千葉商科大学経済研究所一般客員研究員に任命 (平成25年 4 月15日～現在に至る)

免許・資格

昭和40年 3 月31日	中学校教諭一級免許状	東京都知事
昭和40年 3 月31日	高等学校教諭二級免許状	東京都知事
昭和57年 4 月 1 日	日本体育協会公認スポーツ指導員	日本体育協会

学会及び社会における活動等

昭和40年 4 月	日本化学会会員
昭和43年 1 月	日本商品学会会員
昭和46年 4 月	日本商品学会関東支部幹事役員
昭和54年 7 月	千葉県優良県産品推奨審査会審査員
昭和54年 7 月	千葉県優良県産品推奨審査会農産物つけ物類分科会長
昭和54年 7 月	千葉県優良県産品推奨審査会その他食品及び清涼飲料等分科会長
昭和54年 7 月	千葉県優良県産品推奨審査会菓子分科会長
昭和54年 7 月	千葉県優良県産品推奨審査会佃煮類分科会長
昭和56年 4 月	木更津市体育協会理事

昭和56年4月	木更津市バレーボール連盟理事長
昭和56年5月	日本商品学会評議員
昭和57年4月	君津郡市バレーボール連盟連合会理事長
昭和57年5月	木更津市民スポーツ教室講師
昭和58年9月	千葉県地域食品認証委員会委員
昭和59年4月	千葉県優良県産品振興特別委員会副委員長
昭和59年4月	日本商品学会関東部会総務幹事
昭和59年5月	日本商品学会理事
昭和59年6月	活路開拓ビジョン調査委員
昭和60年7月	千葉県優良県産品推奨審査員
昭和60年10月	明るい県民づくり推進員
昭和61年7月	活路開拓調査委員会副委員長
昭和63年4月	日本開発工学会会員
昭和63年6月	ふるさと千葉特産品開発検討委員会委員
平成元年9月	幕張メッセ内千葉県産品常設展示即売場出品商品選定委員会委員
平成9年4月	千葉県産品優良推奨協議会審査会長
平成9年9月	学校法人東邦大学評議員
平成10年3月	木更津市都市総合開発審議会会長
平成10年9月	君津市観光振興基本計画策定委員会委員長
平成11年2月	木更津都市計画事業金田西特定土地区画整理審議会会長
平成11年8月	木更津商工会議所特産品開発事業副委員長
平成11年10月	木更津市中心市街地商業等活性化基本計画策定委員会委員長
平成11年12月	君津市観光振興実施計画策定委員会委員長
平成12年8月	君津市労働経済活性化懇話会委員座長
平成20年9月	千葉県ニュービジネス協議会会長
平成20年10月	独立行政法人雇用・能力開発機構千葉職業能力開発短期大学 校委嘱 ものづくり人材育成推進協議会委員座長
平成21年2月	市原市行政改革推進委員会委員長

平成23年 4月

一般社団法人日本ビジネス資格総合研究所理事長

賞 罰

昭和55年 4月	木更津市政協力員功労者として表彰
昭和60年 4月	永年勤続表彰 (20年)
平成 7年 4月	永年勤続表彰 (30年)
平成 7年12月	千葉県私学教育功労者表彰
平成 8年11月	木更津市生涯学習功労表彰
平成16年11月	文部科学大臣表彰 (産業教育120年記念事業の一環として、 産業教育の発展に寄与したことによる)
平成17年 4月	永年勤続表彰 (40年)

研究業績

I. 著書

『化学実験法』	共著	昭和41年 1月	岡山工業出版
『化学実験法 (続) と化学実験レポート』	共著	昭和43年 1月	鮮明堂
『大学化学実験法・大学化学実験レポート』	共著	昭和44年 1月	宮坂謄写堂
『商品・化学実験テキスト』	共著	昭和48年 1月	宮坂謄写堂
『商品学概論』	共著	昭和49年 5月	第三出版
『ゆたかな未来を求めて』	共著	平成18年10月	日本私立大学協会
『キャリア形成と就職成功へのステップ』	共著	平成18年11月	実教出版

II. 学術論文

蛍光顔料について	単著	昭和43年 1月	千葉商大論叢 No.10
----------	----	----------	-----------------

70年代の最大の公害—大気汚染と光化学スモッグ No.2—	単著	昭和46年1月	千葉商大論叢 No.16-B
70年代の最大の公害—大気汚染と光化学スモッグ No.1—	単著	昭和46年1月	千葉商大論叢 No.15-B
廃プラスチックの有効利用実例集 プラスチック廃棄物とソーシャルコスト (プラスチック廃棄物処理の課題)	単著	昭和48年1月	別冊化学工業17-2
欧米における商品研究および商品教育の現状	単著	昭和54年11月	私学研修 No.82
On Education of science of commodities at Chiba University of Commerce JAPAN	単著	昭和54年12月	FORUM WARE Wissenschaft und Praxis Heft 3-4/1979
オーストリアの大学・商業高校における商品学 Die Warenkunde der Universitäten und Handelsschulen in Österreich	単著	昭和55年3月	商品研究 No.30-3・4
河口付近における海水と河川水の挙動	共著	昭和59年2月	東邦大学教養紀要第16号
新製品開発に関する商品学的考察	単著	昭和60年6月	千葉商大論叢第23巻, 第1号
商品コンセプトの動態的考察	共著	昭和61年12月	一橋論叢第96巻, 第6号
Study on the Concept Formation of Commodities in Japanese Traditional Foods	単著	昭和62年1月	6th I.G.W.T Symposium Proceedings, Band1. 1987
現代商品の多様化戦略	共著	昭和62年3月	61年度科学研究費補助金(総合A)研究成果報告書
商品コンセプト論の実証的考察	共著	昭和63年3月	千葉商大論叢第25巻, 第3.4号

ソフト化社会の進展と技術革新による商品開発戦略	共著	平成元年3月	63年度科学研究補助金(総合A)研究成果報告書
The Characteristics of Commodity Development in an Age of Technological Innovation.	単著	平成元年8月	7th I.G.W.T Symposium Presentation Papers.
伝統食品の商品コンセプトとその提案の仕方について	単著	平成3年12月	日本醸造協会誌第86巻第12号
経済ソフト化に伴う地域経済活性化のための分析モデルの提唱(共同研究)	共著	平成4年6月	国府台経済研究第4号1991-92
環境変化に伴う商品開発の視点	単著	平成4年10月	食品工業 Vol35, No.19
地域産業の特色と職業教育	単著	平成5年2月	産業教育第43巻, 第2号
千葉県における地域活性化に関する研究—地場産業の活性化への提言—(共同研究)	共著	平成5年6月	国府台経済研究第5巻1993
千葉県君津地域における今後の環境変化及び地域活性化に関する研究(共同研究)	共著	平成6年6月	国府台経済研究第6巻1994
地域振興への政策提言と実践	単著	平成13年3月	CUC View & Vision No.11, 2001
地域振興への商品学の実践—政策提言・実践と特産品開発のケース・スタディー—	単著	平成15年3月	同志社商学第54巻, 5.6号

Ⅲ. 学会発表

蛍光顔料について	単著	昭和43年5月	日本商品学会
エネルギー商品の消費と問題点	単著	昭和46年10月	日本商品学会
オーストリアの大学・商業学校における商品学について	単著	昭和54年10月	日本商品学会

最近の多摩川および江戸川の河口附近における海水の影響	单著	昭和57年4月	日本化学会
商品と環境—水質汚濁に関する調査結果を中心に—	单著	昭和57年5月	日本商品学会
A Study of Commodity-Diversification (I), (II)	共著	昭和60年10月	I.G.W.T (国際商品学会)
商品コンセプトの動態的考察	单著	昭和61年8月	日本商品学会
A Study on the Concept Formation of Commodities in Japanese Traditional Foods	共著	昭和62年8月	6th I.G.W.T (国際商品学会)
技術革新から見たソフト化対応の商品開発	共著	平成元年5月	日本商品学会
The Characteristics of Commodity Development in an Age of Technological Innovation	单著	平成元年8月	7th I.G.W.T Symposium
地場産業活性化のための方策について—千葉県地場産業における商品開発のケーススタディー—	单著	平成5年11月	日本商品学会
地域振興への商品学の役割	单著	平成11年10月	日本商品学会

IV. その他

商品 教授指導書	单著	昭和59年1月	大原出版
----------	----	---------	------